

負担金検証調書【令和4年度交付分】

1 負担金の予算決算等について

負担金の名称	愛知県市長会負担金		市の担当部課	経営部企画広報課 秘書担当		問い合わせ先	0568-44-0310	
負担金の金額	予算額	263,000 円	当初交付額	263,000 円	決算額	263,000 円	前年度決算額	411,000 円

2 負担金の交付先について

交付先の状況	名称	愛知県市長会		(法人格の有無)	無	代表者	山下 史守朗 (小牧市長)		所在	名古屋市	
	構成団体	県内38市の市長									
	設置の根拠	なし(任意団体)									
	意思決定の方法	年に2回開催される愛知県市長会議総会にて決定される。									
事務局の体制等	所在	名古屋市中区三の丸2-3-2 自治センター内				代表者	愛知県市長会 事務局長 中川 喜仁				
	事業資金の管理責任者	愛知県市長会事務局 事務局次長				事業資金の管理者	愛知県市長会事務局総務課 財政係				
	契約、支出 決裁の方法	(事務局が市である場合) 市のルールに準じているか?		完全準拠でない 場合の内容等							
		(事務局が市でない場合) 具体的に記述		愛知県の事務処理に準じて行っている。						証拠書類 の有無	有
事業資金等の保管方法	金融機関へ預け入れ(預金通帳と印鑑は金庫保管)										

3 負担金の対象となる事業等について

事業内容 (事業の全体像)	愛知県市長会議総会など会議の開催、市長・副市長・部長などを対象としたセミナーの開催など
(犬山市の役割)	議題の提案、愛知県市長会議への出席
事業実績 (具体的な手法)	愛知県市長会議等各種会議の開催 秘書担当職員研修の開催
負担金を交付して 市が得たメリット	自治体単独で解決できない行政課題を集約し、全国市長会への意見・提言として示すことで解決することができる。

4 負担金の交付先における収支等について

犬山市負担金額(当初支出額)	263,000 円	精算の有無	無	精算(返還)額	0 円	精算後の負担金の額	263,000 円
負担金の対象となる全体事業費(精算がある場合は精算前の額)	収入額	112,105,086 円	支出額	105,217,276 円	余剰額	6,887,810 円	
構成員の負担割合(根拠)	(均等割額730,000円+人口割額92,000円)×負担金軽減措置1/2-減額措置148,000円 ※人口割額・・・1.26円×72,916人						
余剰額が発生した場合の取扱い	財政調整基金へ積立て					繰越額	0 円
交付先における収入の状況(精算前の額)	負担金 44,224,317円、補助金 26,137,404円、財政調整基金取崩収入 40,976,000円、雑収入 767,365円						
交付先における 支出の状況	項目	予算(当初支出時の想定)		決算(実績)			契約の方法、相手方等
		積算等	金額	積算等	金額		
	事務局費	①給料及び諸手当 ②共済費 ③旅費 ④交際費 ⑤需用費 ⑥役務費 ⑦連絡協議費 ⑧備品購入費 ⑨負担金 ⑩退職手当基金積立金	39,256,000 円	左記①25,555,963円 ②4,882,776円 ③34,740円 ④82,066円 ⑤256,360円 ⑥445,050円 ⑦775,140円 ⑧39,600円 ⑨2,611,139円 ⑩1,437,000円	36,119,834 円		
	事業費	①給料及び諸手当 ②共済費 ③賃金 ④旅費 ⑤需用費 ⑥役務費 ⑦負担金 ⑧会議費 ⑨研修費	41,201,000 円	左記①8,418,287円 ②1,417,580円 ③638,495円 ④685,340円 ⑤660,389円 ⑥1,299,873円 ⑦8,211,525円 ⑧3,065,931円 ⑨1,694,022円	26,091,442 円		
	負担金及び交付金	①負担金 ②交付金	5,200,000 円	左記①30,000円 ②2,920,000円	2,950,000 円		
	財政調整基金還付金		40,056,000 円		40,056,000 円		
	予備費		1,000,000 円		0 円		
	合計		126,713,000 円		105,217,276 円		
積算がない場合の特記事項							